

特例貸付 現状報告書

深谷市社会福祉協議会

記入日	令和 年 月 日 ()		
フリガナ		性別	男性 ・ 女性
相談者氏名		生年月日	大・昭・平 年 月 日(歳)
住所	(持家 ・ 借家)	固定電話	— —
		携帯電話	— —
同居人数	単身 ・ 複数 ___人 申込者を含めた人数をお書きください。世帯分離しているが、同居をしている方も含む。		
特例貸付 利用状況	緊急小口資金	<input type="checkbox"/> 利用していない <input type="checkbox"/> 利用した(借入額 万円)	
	総合支援資金(初回)	<input type="checkbox"/> 利用していない <input type="checkbox"/> 利用した(借入額 万円)	
	総合支援資金(延長)	<input type="checkbox"/> 利用していない <input type="checkbox"/> 利用した(借入額 万円)	
貸付希望資金(□内にレ点を入れてください)			
<input type="checkbox"/> 緊急小口資金 <input type="checkbox"/> 総合支援資金(初回) <input type="checkbox"/> 総合支援資金(延長) <input type="checkbox"/> 総合支援資金(再貸付)			
※総合支援資金(延長)及び(再貸付)は、これまでに特例総合支援資金を利用したことがある方が申込みできます。			
これまでに社会福祉協議会で生活福祉資金貸付(上記以外)の利用の有無			
<input type="checkbox"/> ア、利用していない <input type="checkbox"/> イ、利用した			
_____ 年頃 申込社協 _____ 社協 借入額 _____ 万円 償還状況 償還済 ・ 償還中 ・ 滞納中			
現在の仕事の状況(該当する数字・アルファベットに○及び該当箇所にご記入ください)			
勤務先: _____ 仕事の内容: _____			
1、仕事が減少 直近3か月の手取り: _____月約_____万円、 _____月 約_____万円、 _____月 約_____万円			
a、就労しているが、現在も仕事が減少 b、就労しているが、現在も休業中 c、就労しているが、転職先を探している			
2、失業 失業前の手取り: 約_____万円 失業等給付 なし ・ あり(_____月~_____月 月額_____円)			
d、就職予定(就職先決定済み) 就職先: _____ e、仕事を探している f、仕事は探していない			
3、その他 (_____)			
現在の仕事の状況、求職活動状況等をご記入ください (必ずご記入ください)			

総合支援資金特例貸付（再貸付）申込書

（申込期限：令和3年11月30日消印有効）

※申込先は県内の各市町村社会福祉協議会です。埼玉県社会福祉協議会に送付しても受付できないので、ご注意ください。

フリガナ	
氏名	
総合支援資金 貸付コードNo.	
フリガナ	
住所	〒
電話番号	固定 携帯

※以下の欄をよく確認し、下段の日付、借入申込者欄を記入してください

社会福祉法人埼玉県社会福祉協議会会長 様
<p>○私は、引き続き、新型コロナウイルス感染症の影響による収入の減少や失業等により生活に困窮し、日常生活の維持が困難となっており、そのため借用書の通り総合支援資金特例貸付を借り入れたく申し込みます。</p> <p>○私及び私の世帯は、緊急小口資金及び総合支援資金の特例の借入が終了しています。</p> <p>○私は本貸付を受けるにあたり、自立相談支援機関の支援を受けます。</p> <p>○貸付け後は、早期自立に努めます。</p> <p>○私は現在、生活保護を申請や受給をしていません。</p> <p>○私は現在、自己破産の手続きを行っていません。</p> <p>○本貸付金を事業の運転資金として使用しません。</p> <p>○私以外の世帯の者は、本特例貸付の借入を行っていません。</p> <p>○記入した個人情報については、本制度に必要な範囲で、第三者に提供することに同意します。</p> <p>○私は、貴社会福祉協議会が、貸付けに必要な範囲で、全国社会福祉協議会、他の都道府県社会福祉協議会、自治体、公共職業安定所、自立相談支援機関、家計相談支援機関等の関係機関に照会し、私の個人情報の提供を受けることに同意します。</p> <p>○私及び私の世帯の者は、暴力団員ではありません。また、借入期間中においても暴力団員にはなりません。私は、貴社会福祉協議会が必要に応じ官公署等から私又は私の世帯員に係る暴力団員該当性情報の提供を求めることに同意します。</p> <p>〔暴力団とは、「暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律」（平成3年法律第77号）第2条第2号にあるとおり、「その団体の構成員（その団体の構成団体の構成員を含む。）が集团的に又は常習的に暴力的不法行為等を行うことを助長するおそれがある団体」を指します。〕</p> <p>○貸付審査の結果、貸付不承認となった場合、理由は開示されないことに同意します。</p>
令和____年____月____日 借入申込者 _____
市町村社協記入欄 自立相談支援機関支援報告日： 令和____年____月____日

総合支援資金特例貸付（再貸付）申込書

（申込期限：令和3年11月30日消印有効）

- 黒ボールペンで記入してください。
消えるボールペンは使用しないでください。
- 訂正は二重線（ $\ominus\ominus$ ）を引き余白に記入

。埼玉県社会福祉協議会に送付しても

フリガナ	サイタマ タロウ	
氏名	埼玉 太郎	
総合支援資金 貸付コードNo.	4900000	特例総合の貸付を受けた時の貸付コードNo.(4から始まる7桁の数字)を記入。本通知を送付した封筒に印字しています。
フリガナ	サイタマケンサイタマシウラワクハリガヤ	
住所	〒330-0000 埼玉県さいたま市浦和区針ヶ谷4-2-65	
電話番号	固定 048-000-〇〇〇〇 携帯 080-1111-××××	住所と電話番号を記入

※以下の欄をよく確認し、下段の日付、借入申込者欄を記入してください

<p>社会福祉法人埼玉県社会福祉協議会会長 様</p> <p>○私は、引き続き、新型コロナウイルス感染症の影響による収入の減少や失業等により生活に困窮し、日常生活の維持が困難となっており、そのため借用書の通り総合支援資金特例貸付を借り入れたく申し込みます。</p> <p>○私及び私の世帯は、緊急小口資金及び総合支援資金の特例の借入が終了しています。</p> <p>○私は本貸付を受けるにあたり、自立相談支援機関の支援を受けます。</p> <p>○貸付け後は、早期自立に努めます。</p> <p>○私は現在、生活保護を申請や受給をしていません。</p> <p>○私は現在、自己破産の手続きを行っていません。</p> <p>○本貸付金を事業の運転資金として使用しません。</p> <p>○私以外の世帯の者は、本特例貸付の借入を行っていません。</p> <p>○記入した個人情報については、本制度に必要な範囲で、第三者に提供することに同意します。</p> <p>○私は、貴社会福祉協議会が、貸付けに必要な範囲で、全国社会福祉協議会、他の都道府県社会福祉協議会、自治体、公共職業安定所、自立相談支援機関、家計相談支援機関等の関係機関に照会し、私の個人情報の提供を受けることに同意します。</p> <p>○私及び私の世帯の者は、暴力団員ではありません。また、借入期間中においても暴力団員にはなりません。私は、貴社会福祉協議会が必要に応じ官公署等から私又は私の世帯員に係る暴力団員該当性情報の提供を求めることに同意します。</p> <p>[暴力団とは、「暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律」(平成3年法律第77号)第2条第2号にあるとおり、「その団体の構成員(その団体の構成団体の構成員を含む。)が集团的に又は常習的に暴力的不法行為等を行うことを助長するおそれがある団体」を指します。]</p> <p>○貸付審査の結果、貸付不承認となった場合、理由は開示されないことに同意します。</p>	<p>令和 3 年 9 月 17 日 借入申込者 埼玉 太郎</p>
<p>市町村社協記入欄</p> <p>自立相談支援機関支援報告日： 令和 3 年 9 月 21 日</p>	<p>枠内を確認し、日付、氏名を記入</p>

総合支援資金特例貸付(再貸付)

借 用 書

①	②	③=①×②
借用月額 _____ 万円	借用月数 _____ か月分	借用金額 _____ 万円

上記①～③には、以下を記入してください。

①…単身世帯は上限15万円以内、二人以上の世帯は上限20万円以内で記入(単位:万円)

②…1～3以内で記入 ③…①と②をかけた数字を記入

総合支援資金特例貸付(再貸付)の貸付金として上記金額を借用いたしました。
 ついては、本借用書および初回貸付時に署名した重要事項説明書記載の厳守事項を固く
 守り、貴会の指示に従って、下記の条件により相違なく償還いたします。

令和 ____ 年 ____ 月 ____ 日※埼玉県社協記入欄

社会福祉法人埼玉県社会福祉協議会会長 様

(借受人)

住 所	
氏 名 (自 署)	
生年月日	大正 _____ 年 _____ 月 _____ 日生 昭和 _____ 年 _____ 月 _____ 日生 平成 _____ 年 _____ 月 _____ 日生

[借入要項]

1 貸付金の 受領方法	借受人が指定する金融機関口座への振込による。	
2 貸付金の償還	据置期間	12か月 ※貸付決定以降一律で36か月に延長されます。詳細は別途お知らせします
	償還期間	120か月
	償還方法	月賦償還
3 延滞利子	上記償還期間の最終日までに償還金を償還しなかったときは、償還期間経過後の残元金に対し、年利3.0%の延滞利子を徴収します。	

【留意事項】

①上記の太枠線は申込者本人が記入してください。

②償還期間は、据置期間終了月の翌月から開始となります。

③償還は、埼玉県社会福祉協議会が指定する金融機関口座となります。

【県社協記入欄】

地 区	年 度	資 金	受 付 番 号	市 区 町 村 社 協
世 帯	住 所	金 額	貸 付 コー ド	
単 複				

記入例

総合支援資金特例貸付(再貸付)

借 用 書

- 黒ボールペンで記入してください
消えるボールペンは使用しないでください。
- 訂正は二重線(〇〇)を引き余白に記入
(修正液・修正テープ不可)

①	②	③=①×②
借用月額	借用月数	借用金額
1.5 万円	3 月分	4.5 万円

- 上記①～③の記入方法について
- ①…単身 ①貸付を受けたい月額(単身:15万円以内、複数人世帯:20万円以内)、万円単位で記入
 - ②…1ヶ月 ②貸付を受けたい月数(3月以内)を記入
 - ③①と②で記載した数字をかけた数字を記入

総合支援資金特例貸付(再貸付)の貸付金として上記金額を借用いたしました。
 ついては、本借用書および初回貸付時に署名した重要事項説明書記載の厳守事項を固く
 守り、貴会の指示に従って、下記の条件により相違なく償還いたします。

令和 年 月 日 ※埼玉県社協記入欄

社会福祉法人埼玉県社会福祉協議会会長 様
 (借受人)

住 所	埼玉県さいたま市浦和区針ヶ谷4-2-65	住所、氏名、生年月日を記入 氏名欄は必ず自署
氏 名 (自 署)	埼玉 太郎	
生年月日	大正 昭和 62 年 2 月 16 日生 平成	

[借入要項]

1 貸付金の 受領方法	借受人が指定する金融機関口座への振込による。	
2 貸付金の償還	据置期間	12か月 ※貸付決定以降一律で36か月に延長されます。詳細は別途お知らせします
	償還期間	120か月
	償還方法	月賦償還
3 延滞利子	上記償還期間の最終日までに償還金を償還しなかったときは、償還期間経過後の残元金に対し、年利3.0%の延滞利子を徴収します。	

【留意事項】

- ①上記の太枠線は申込者本人が記入してください。
- ②償還期間は、据置期間終了月の翌月から開始となります。
- ③償還は、埼玉県社会福祉協議会が指定する金融機関口座となります。

【県社協記入欄】

地 区	年 度	資 金	受付番号	市区町村社協
世 帯	住 所	金 額	貸付コード	
単 複				